

INFORMATION

No.2024.23
2024年10月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をご案内いたします。
健康と医療の未来に貢献すべく、より良い検査サービスのご提供に努めてまいります。
謹白

記

■ 変更日 2024年12月5日（木）ご依頼分より

※特異的IgE（シングルアレルゲン）〔FIA〕（CAP）アポカドにつきましては、12月9日（月）ご報告分より変更いたします。
※ビタミンB1、B2の容器変更につきましては、2024年12月以降に順次切り替えをお願い致します。

■ 変更項目

次ページの項目一覧をご参照下さい



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL (092) 852-1506 FAX (092) 852-1511

■試薬変更の項目一覧

変更内容につきましては、3～7頁をご参照下さい。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目
50	4908	CK-MB	100	3674	TARC (Th2ケモカイン)
未掲載	5553	肺サーファクタント プロテインD (SP-D)	未掲載	特伝	インターロイキン-6 (IL-6)
未掲載	4060	アデノウイルスDNA定性			

■容器変更の項目一覧

変更内容につきましては、8頁をご参照下さい。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目
60	3402	ビタミンB ₁	60	3403	ビタミンB ₂

■検体量変更の項目一覧

変更内容につきましては、9頁をご参照下さい。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目
50	3388	CKアイソザイム	57	2692	リボ蛋白分画
49	3355	LDアイソザイム	58	2778	リボ蛋白コレステロール分画 (コレステロール分画)
50	3361	ALPアイソザイム (IFCC)	未掲載	特伝	LT3変異解析 I TD/TKD (血液)
50	4374	アミラーゼアイソザイム (血清)			

■検体量および容器変更の項目一覧

変更内容につきましては、9頁をご参照下さい。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目
未掲載	特伝	JAK2V617F遺伝子変異解析	未掲載	特伝	アンドロゲンレセプター遺伝子CAG反復配列解析 (球形筋性萎縮症)
未掲載	特伝	ジストロフィン遺伝子解析 (デュシェンヌ型筋ジストロフィー ベッカー型筋ジストロフィー)			

■検査内容変更の項目一覧

変更内容につきましては、9～10頁をご参照下さい。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目
未掲載	特伝	抗P/Q型 電位依存性 カルシウムチャネル抗体 (抗P/Q型VGOC抗体)	164	特伝	薬剤によるリンパ球増殖試験 (DLST)
101	4613	特異的IgE (シングルアラレルゲン) 〔FEIA〕 (CAP) アボカド			

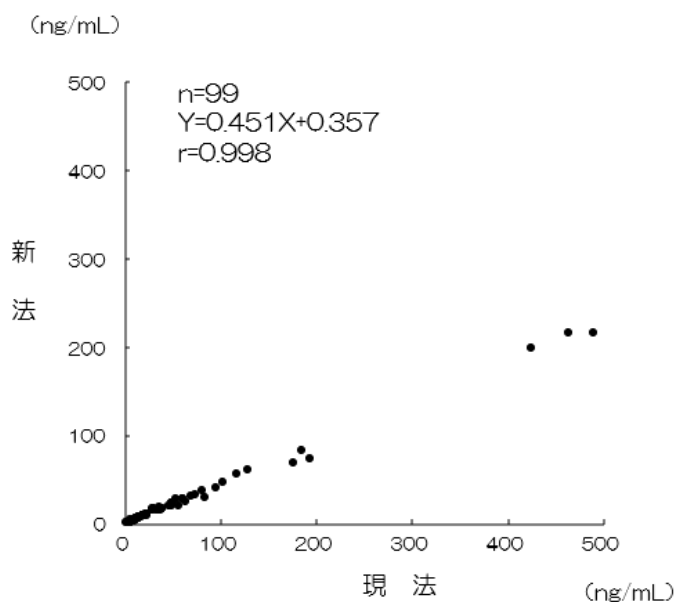
● CK-MB

測定試薬の販売終了により測定試薬を変更いたします。これに伴い、項目コード、検査方法、基準値、報告範囲、報告桁数を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

検査項目一覧掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現
50	4908	CK-MB	項目コード	3571	4908
			報告書名称	CK-MB(CLEIA)	CK-MB (CLIA)
			検査方法	CLEIA	CLIA
			基準値(単位)	男性：5.7以下 女性：3.1以下 (ng/mL)	5.0以下 (ng/mL)
			報告範囲	1.0未満、 1.0~299000、300000以上	1.0以下、 1.1~999999.9
			報告桁数	有効3桁、整数6桁、 小数1桁	有効7桁、整数6桁、 小数1桁
			JLAC10コード	血清 3B015-0000-023-052	血清 3B015-0000-023-051

●相関図



●参考文献

文献投稿準備中です

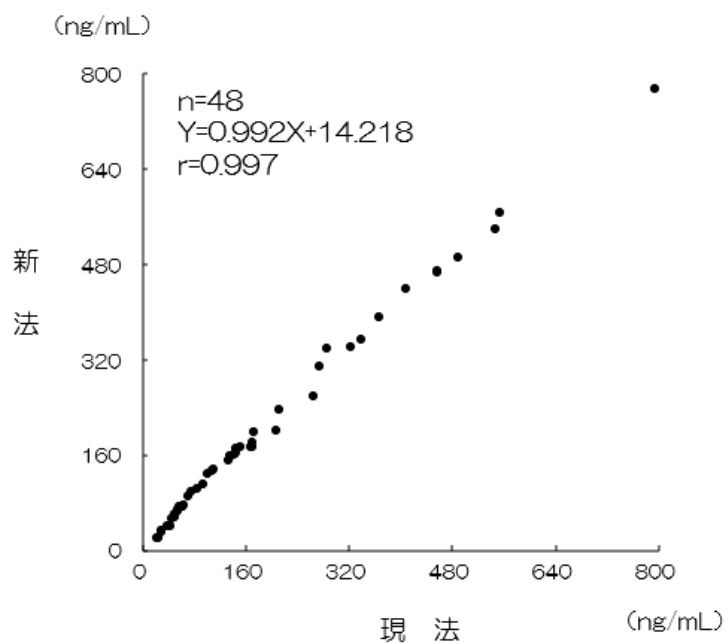
● 肺サーファクタント プロテインD (SP-D)

同性能の測定試薬へ変更いたします。これに伴い、項目コード、検査方法を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現
未掲載	5553	肺サーファクタント プロテインD (SP-D)	項目コード	3574	5553
			報告書名称	SPD	SP-D
			検査方法	ラテックス免疫凝集法	CLEIA
			基準値 (単位)	変更はありません	110未満 (ng/mL)
			報告範囲	変更はありません	15.0未満、15.0~99900000
			報告桁数	変更はありません	有効3桁、整数8桁、 小数1桁
			JLAC10 コード	血清 3F253-0000-023-062	血清 3F253-0000-023-052

● 相関図



● 参考文献

関根 かりん, 他: 医療検査と自動化 49 (3): 186~190, 2024.

● アデノウイルスDNA定性

検出感度の良い試薬へ変更いたします。これに伴い、検査方法、基準値、所要日数を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現
未掲載	4060	アデノウイルスDNA定性	項目コード	変更はありません	4060 <便> ※ 便以外の材料は特伝
			検査方法	PCR (リアルタイムPCR)	PCR
			基準値 (単位)	部分尿、結膜ぬぐい液、糞便： 検出せず (なし)	結膜ぬぐい液、部分尿、糞便： (-) (なし)
			所要日数 (日)	3~9	4~10
			報告形態	陽性 (+)、検出せず、判定不能	(-)、(+)
			備考	重 他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。 ※1	重 測定対象は1、2、3、4、5、6、7、8、11、19、37型です。ただし型判定は実施できません。結膜ぬぐい液：患部をぬぐった滅菌綿棒を1mLのPBSまたは生理食塩水が入った滅菌ポリスピッツ (ARR) に入れ、そのまま凍結保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。 ※1
JLAC10 コード	部分尿：5F150-1440-001-862 結膜ぬぐい液：5F150-1440-066-862 糞便：5F150-1440-015-862	結膜ぬぐい液：5F150-1440-066-851 部分尿：5F150-1440-001-851 糞便：5F150-1440-015-851			

● 相関一致表

		現法	
		陽性	陰性
新法	陽性	12	3
	陰性	0	15

(n=30)

陽性一致率：100.0% (12/12)

陰性一致率：83.3% (15/18)

全体一致率：90.0% (27/30)

● 参考文献

Lu X, et al : J Clin Microbiol 51 (4) : 1089~1093, 2013.

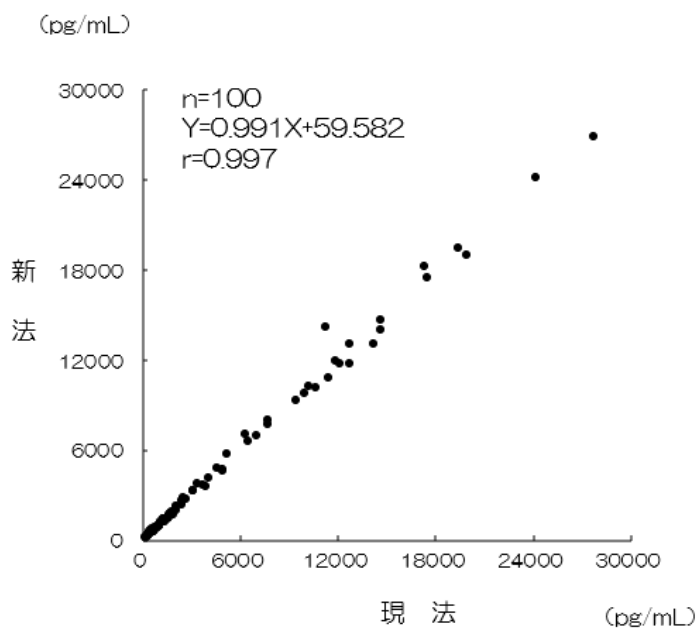
● TARC (Th2ケモカイン)

同性能の測定試薬へ変更いたします。これに伴い、項目コード、報告範囲、検査項目一覧備考欄を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

検査項目一覧掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現
100	3674	TARC (Th2ケモカイン)	項目コード	変更はありません	3674
			検査方法	変更はありません	CLEIA
			基準値 (単位)	変更はありません	6ヵ月以上～12ヵ月未満： 1367未満、 1歳以上～2歳未満：998未満、 2歳以上～16歳未満：743未満、 16歳以上：450未満 (pg/mL)
			報告範囲	10未満、10～9990000	100未満、100～9990000
			報告桁数	変更はありません	有効4桁、整数8桁、 小数0桁
			検査項目 一覧 備考欄	血漿はデータ低下が見られますので避けてください。トロンビン入り採血管は測定値に影響を与える恐れがあるため使用を避けてください。 ※1	トロンビン入り採血管は測定値に影響を与える恐れがあるため使用を避けてください。 ※1
			JLAC10 コード	変更はありません	血清 5J228-0000-023-052

● 相関図



● 参考文献

安江 智美, 他: アレルギーの臨床 34 (10): 880～885, 2014.

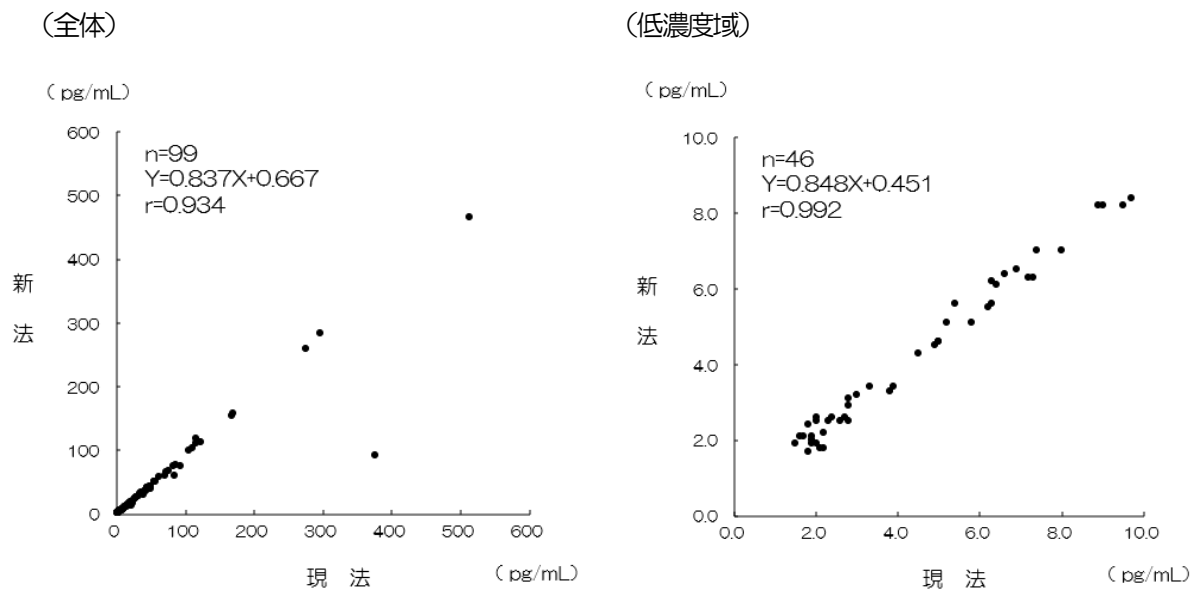
● インターロイキン-6 (IL-6)

同性能の測定試薬へ変更いたします。これに伴い、項目コード、検査方法、基準値、報告範囲を変更させていただきます。

▼現法と新法の比較

検査項目一覧掲載頁	項目コード	検査項目	変更内容	新	現
未掲載	4915	インターロイキン-6 (IL-6)	項目コード	3579	特伝
			報告書名称	イカ-01件-6 (IL-6)	IL-6
			検査方法	CLEIA	ECLIA
			基準値 (単位)	5.8以下 (pg/mL)	7.0以下 (pg/mL)
			報告範囲	0.3未満、0.3~999、1000以上	1.5未満、1.5~99900000
			報告桁数	変更はありません	有効3桁、整数8桁、小数1桁
			JLAC10コード	血清 5J130-0000-023-052	血清 5J130-0000-023-053

● 相関図



● 参考文献

文献投稿準備中です

- ビタミンB₁
- ビタミンB₂


遮光対応漏れを防止するため、採取容器の変更いたします。
 容器変更につきましては、2024年12月以降に順次切り替えをお願い致します。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現
60	3402	ビタミンB ₁	採取容器	下図参照	77
			保存	凍結（遮光）	凍結
			検査項目 一覧 備考欄	下図の遮光容器に採血し、よく混和させ、凍結保存してください。血液は必ず遮光容器にてご提出ください。 ※1	EDTA-2K入り容器に採血し、混和後、全血のまま凍結保存してください。 ※1

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更内容	新	現
60	3403	ビタミンB ₂	採取容器	下図参照	77
			検査項目 一覧 備考欄	下図の遮光容器に採血し、よく混和させ、凍結保存してください。血液は必ず遮光容器にてご提出ください。 ※1	（検体のご提出について） EDTA-2K入り容器に採血し、混和後、血液は必ず遮光ポリスピッツに移し替え、凍結保存してください。 ※1

※ビタミンB₁、ビタミンB₂用新容器

真空容器（旧 77）

	ビタミン測定用遮光採血管 EDTA-2Na 入り （真空採血管 4mL）
	内容 EDTA-2Na 6.75mg 貯蔵方法 室温 有効期間 製造から1年6ヵ月

●CK (CPK) アイソザイム 他6項目

適切な検体量へ変更いたします。検体量以外の検査要項は変更ありません。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
50	3388	CKアイソザイム	検体量	0. 5mL	0. 3mL
49	3355	LD (LDH) アイソザイム	検体量	0. 5mL	0. 3mL
50	3361	ALPアイソザイム (IFCC)	検体量	0. 5mL	0. 3mL
50	4374	アミラーゼアイソザイム<血清>	検体量	0. 5mL	0. 3mL
57	2692	リボ蛋白分画	検体量	0. 5mL	0. 2mL
58	2778	リボ蛋白コレステロール分画 (コレステロール分画)	検体量	0. 5mL	0. 2mL
未掲載	特伝	FLT3 変異解析 I TD/TKD <血液>	検体量	5. 0mL	3. 0mL

●JAK2V617F 遺伝子変異解析 他2項目

適切な検体量、容器へ変更いたします。検体量、容器以外の検査要項は変更ありません。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
未掲載	特伝	JAK2V617F 遺伝子変異解析	検体量	2. 0mL	5. 0mL
			容器	変更はございません	③ EDTA-2Na 5. 0mL用
未掲載	特伝	ジストロフィン遺伝子解析 (デュシェンヌ型筋ジストロフィー ベッカー型筋ジストロフィー)	検体量	2. 0mL	7. 0mL
			容器	③ EDTA-2Na 5. 0mL用	③ EDTA-2Na 7. 0mL用
未掲載	特伝	アンドロゲンレセプター遺伝子 CAG反復配列解析 (球脊髄性筋萎縮症)	検体量	2. 0mL	5. 0mL
			容器	変更はございません	③ EDTA-2Na 5. 0mL用

●抗P/Q型 電位依存性 カルシウムチャンネル抗体 (抗P/Q型VGCC抗体)

所要日数を見直します。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
未掲載	特伝	抗P/Q型 電位依存性 カルシウム チャンネル抗体 (抗P/Q型VGCC抗体)	所用日数	事前にご確認ください	3~16日

●特異的IgE（シングルアレルゲン）アボカド

報告書名称を適切な表記（添付文書の表記）へ変更いたします。12月9日（月）ご報告分より変更いたします。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
101	4613	特異的IgE（シングルアレルゲン） アボカド	項目名称	変更なし	アボカド
			報告書 名称	アボカド	アボカド

●薬剤によるリンパ球刺激試験（DLST）

適切な表記（各種ガイドラインの表記）へ変更いたします。

検査項目 一覧 掲載頁	項目 コード	検査項目	変更箇所	新	現
164	特伝	薬剤によるリンパ球刺激試験 （DLST）	検査項目 一覧 欄外	「薬剤によるリンパ球刺 激試験（DLST）の検 体について」7、8の文章 7. 「覚醒剤取締法」別表 8. 覚醒剤原料.	「薬剤によるリンパ球刺激 試験（DLST）の検体に ついて」7、8の文章 7. 「覚醒剤取締法」第三章 および別表 8. 覚醒剤